

施工説明書

C10SK930

ジェットスプレーキット

この度はジェットスプレーキットをご購入頂きありがとうございます。
 ご使用前に本書をよく読み、注意事項を守りご使用下さい。
 また、本書は大切に保管しておいて下さい。
 万一不具合、不明な点がございましたら、下記までお問合せ下さい。

梱包内容



- ・コントローラー本体の操作方法、注意事項は別冊の取扱説明書をご覧ください。
- ・本キット【C10SK910】とソラクア単体【C10SL001】では梱包内容や接続が異なります。

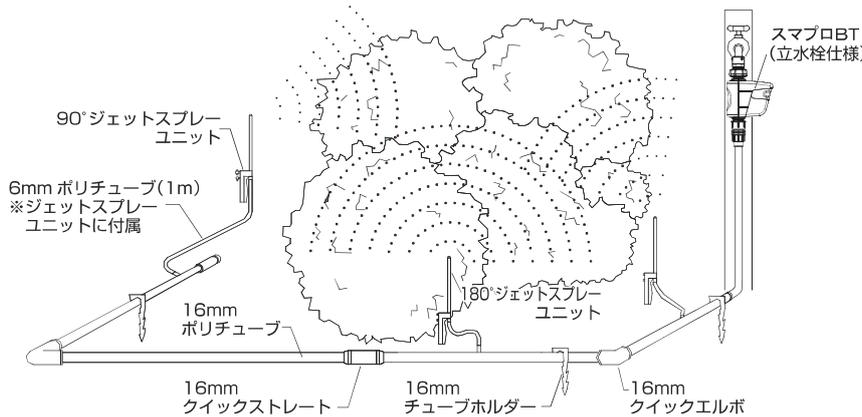
品番 品名	C10SMB001 スマプロ BT 本体	C10SBC109 簡易 保護カバー	C10SBK520 蛇口メタルアダプター	C10PP116 16mm ポリチューブ 30m巻
入数	 1 台	 1 個	 1 個	 1 巻
C10PJ702 16mm クイックエルボ	C10PJ710 16mm クイックエンド 水抜き有り	C10PJ726 クイックメネジアダプター	C10PE516 16mm チューブホルダー 10個入	C10PD020 ミニパンチ
 4 個	 1 個	 1 個	 2 袋	 1 個
C10PD301U ジェットスプレーユニット	C10PD301U ジェットスプレーユニット			
 90° 黒 3 セット	 180° 青 1 セット			

取 り 付 け



- ・散水栓への取り付けやセンサー取り付けについては、コントローラーの取扱説明書をご参照下さい。
- ・本キット【C10SK910】とソラクア単体【C10SL001】では梱包内容や接続が異なります。

取り付けのイメージ

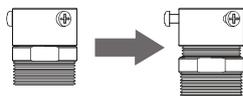


立水栓にタイマーを取り付けし、ポリチューブをタイマーと接続して敷設して下さい。敷設ルートはジェットスプレーを設置するルートに合わせて敷設して下さい。チューブの末端には必ずクイックエンドをお使い下さい。
16mmポリチューブは、好きな場所に穴あけが出来、組立済みのジェットスプレーユニットを差し込むだけで、組立完了です。

- ※チューブホルダーは約1～2m間隔でお使い下さい。
- ※追加部材が必要な場合はお問合せ下さい。
- ※高水圧下（水圧300kPa以上）での使用時はオプションの減圧弁を使用して下さい。
- ※凍結の恐れがある場合は接続を外し、水抜きを行って使用を中止して下さい。

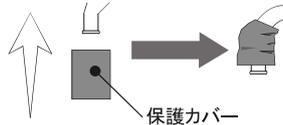
立水栓への取り付け

- ① 蛇口アダプターの下部とビスを緩めます。



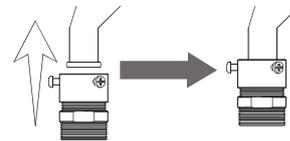
自在水栓、角口水栓には取り付けられません。

- ② 保護カバーを蛇口側にかぶせ、先端を出します。



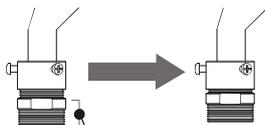
保護カバー

- ③ 蛇口に取り付けてビスを3方向から均等に締めます。



平行に取り付けて、最初は指で締めていき最後にドライバーで締めて固定します

- ④ アダプター下部を締めてパッキンを密着させます。



この部分を回します。最初は指で締めて、仕上げにレンチで締めて固定します

- ⑤ 蛇口アダプターと本体を取り付け、保護カバーを下げます。

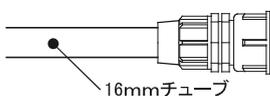


この部分を回します。

⚠ 保護カバーについて

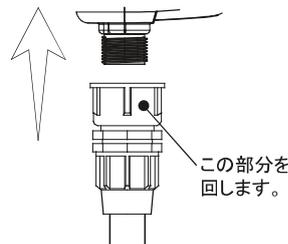
保護カバーは合成繊維で出来ており、若干の保温効果があります。ただし、凍結を完全に防止する事は出来ませんので冬季はコントローラー本体を蛇口から取り外して下さい。

- ⑥ 16mmアダプターにチューブを取り付けます。(下記参照)



16mmチューブ

- ⑦ 16mmアダプターを取り付けます。



この部分を回します。

⚠ 取り付け角度について

設置する際に30度以上の傾き（全方向）のある状態で取り付けがあると故障の原因となる恐れがあります。

30度以内

30度

チューブの取り付け

ポリチューブのルートイメージしながら
チューブホルダー、継ぎ手類を置いて行きます。
継ぎ手の中に砂やゴミが入らない様に
粘着性の低いテープ等で穴をふさぎます。



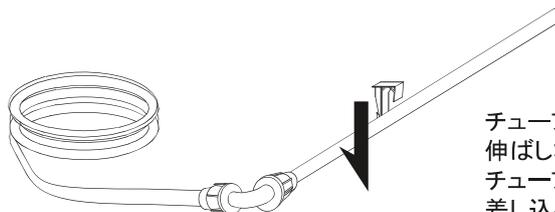
チューブホルダー



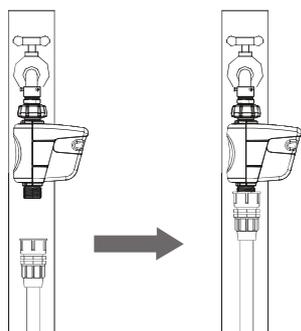
ポリチューブの結束バンドを切り取ります。
チューブの曲りクセを直しながら継ぎ手に
差し込みます。

【差し込み手順は下記参照下さい。】

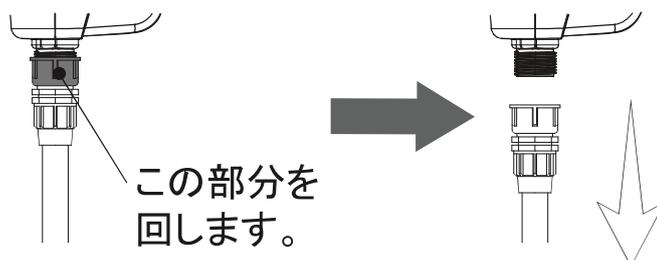
途中でチューブホルダーを
地面に打ち付けながら行います。
ポリチューブはハサミで簡単に切れます。



チューブのクセを
伸ばしながら
チューブホルダーを
差し込みます。

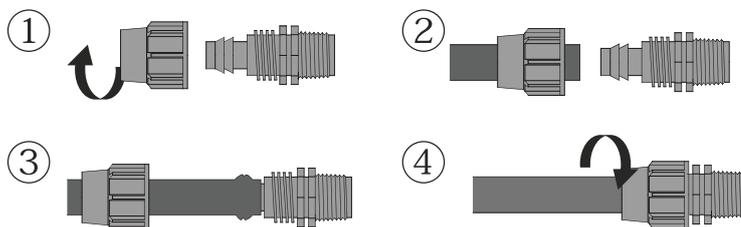


取り外し手順



チューブとクイック継手の接続順序と注意事項

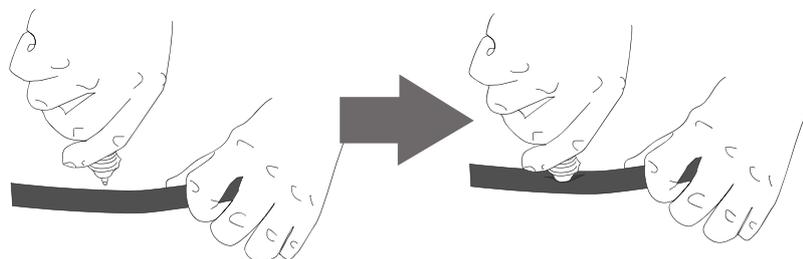
- 16mmアダプターのキャップを外して、チューブに通した後、チューブを奥まで差して、キャップを戻します。



- チューブ内に砂やゴミが入らない様に弱粘性のテープなどで保護して作業を行うとキレイに仕上がります。
- チューブは無理に曲げると折り目が付くのでご注意ください。
- チューブの末端には必ずクイックエンドが来る様にして下さい。
- チューブは追加購入も可能です。
- チューブホルダーは原則1m間隔で取り付けますが、曲りや浮き上がりが出る場合には増やしたりして、調整して下さい。

ジェットスプレーユニットの取り付け

16mmポリチューブからジェットスプレーに分岐する箇所にミニパンチで穴あけします。

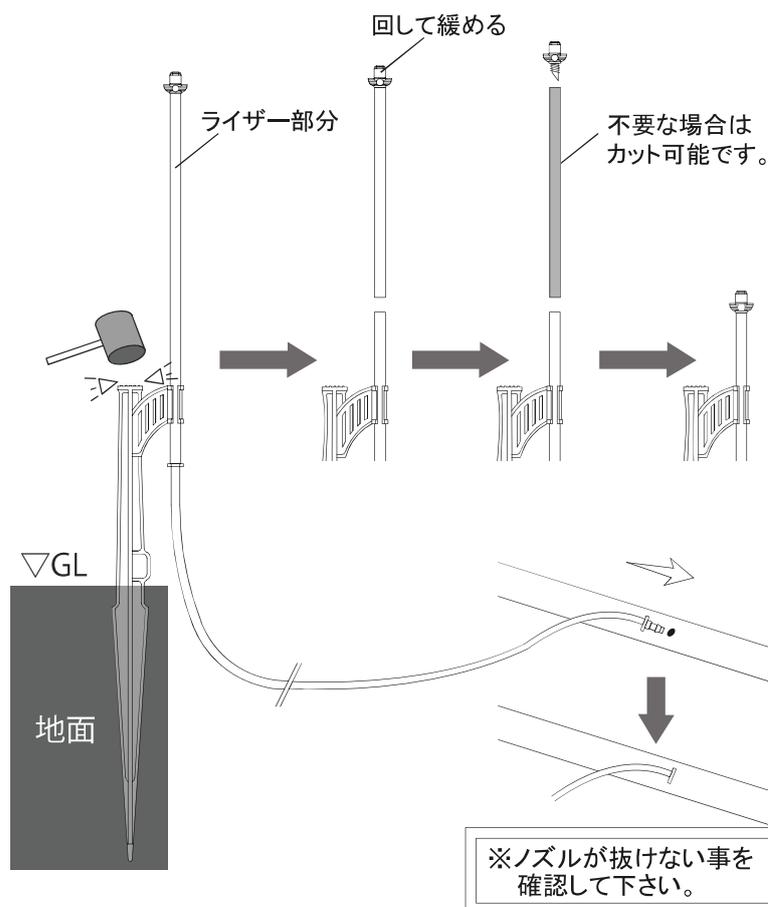


ミニパンチは勢い良くねじりながら手早く回すときれいに穴あけが出来ます。ゆっくり作業するとチューブがつぶれてうまく穴開けが出来ません。

- ・ライザー部分が高い場合はパイプカッターなどで、カットして調整する事が可能です。先端のノズルを緩めて外して、カット後にねじ込んでください。【右図参照】

- ・16mmポリチューブにジェットスプレーユニットのストレート部分を差し込みます。
※奥までしっかり入れてください。
※固い場合は熱風加工機やドライヤーなどで軽く加熱するとキレイに取り付けられます。

- ・ジェットスプレーユニットをゴムハンマーなどで地面にしっかり固定します。



- ・以上で設置作業は完了です。コントローラーの設定を行って下さい。
(設定方法はコントローラーの取扱説明書をご参照下さい。)
設定後は試運転をして、①正しい方向に水が出ているか②接続部分に水漏れがないかを確認して下さい。